

2016年6月6日 15:30

報道各社のみなさまへ

島根県知事宛て『『原子力災害に備えた島根県広域避難計画』に関する公開質問』  
に対する県知事回答の遅れについて

島根原発・エネルギー問題県民連絡会 事務局  
事務局長 保母 武彦

島根県知事に、「原発事故が起こった際の避難」に関する基本問題について公開質問書を提出したのが5月2日である。知事側は、公開質問書を受理した段階で、5月18日を回答期限とすることについて了解されていた。それにも拘らず、一度目は、知事の上京と国等との調整を理由に回答を23日から始まる週に延期した。そして二度目は、その期限もズルズルと延ばし、知事側は、未だに回答時期の約束もしない状況が続けている。

当初の回答期限から見て、知事回答が大幅に遅れており、県民の皆さんから「回答は未だなのか」という問い合わせもあるので、遅延の事実を発表することにした。

公開質問の内容は、原発事故が起これば避難しなければならない県民が最低限知りたいと思っている事柄である。それは、「避難計画」を策定したとしている島根県なら、1、2時間もあれば回答できる程度の初歩的な質問である。その回答を、1カ月も放置するとは、どういうことなのか。この回答の遅れは、回答内容以前の問題として、県民の安全に対する島根県行政の姿勢が問われる問題である。